



オンライン🍷新年会の実施報告

日時：2022年1月29日(土) JST 13:00~15:00

NZST 17:00~19:00

会場：Zoomによるオンラインパーティ

会費：無料(参加者が各自で片手に乾杯用🍷ドリンクを用意)

はじめに

約2年にわたり皆さまにお会いできないままに、新しいCovid-19の脅威に悩まされながらの新年を迎えております。

昨年末のクリスマスパーティも残念ながら開催できませんでしたので、オンラインながらも久し振りに皆さんと顔を合わせての「オンライン🍷新年会」を企画・開催させていただきました。今回は、ニュージーランド大使館より宮崎智世さん、ニュージーランドよりNZJSの今井久美子さん、大阪より呉橋真人さん、さらに屋久島から写真家の伊藤秀海さんなど総勢17名に参加いただいて、盛り沢山の新年会となりました。

詳細は下記実施報告書をご参照ください。

日本ニュージーランド協会 会長 山崎弘子

実施報告

- 参加者は、右表の通り17名でした。今回新しく加わって下さったのは、伊藤秀海さん(ホームページで紹介済)、Ian Forlongさん(呉橋真人氏の友人)、佐藤秀さん(片山愛一氏の友人)の3名の方々と、それぞれに自己紹介をして下さいました。

ニュージーランドからの今井久美子さんは、急な来客により途中からの参加となりましたが、ご主人のStephenさんも久美子さんの背後から元気そうな顔を出されて、挨拶を交わしてして下さいました。

NZSJ: [New Zealand Society of Japan \(Tokyo\)](#)
 NZSJK: [New Zealand Society of Japan \(Kansai\)](#)
 NZSJO: [New Zealand Society of Japan \(Oita\)](#)
 NZJS: [New Zealand Japan Society \(of Auckland\)](#)

オンライン🍷新年会 参加者 2022年1月29日

参加者		特記事項	
氏名(敬称略)	所属		
1	山崎 弘子	NZSJ会長	新年会ホスト
2	水野 伸夫	NZSJ副会長	
3	庄司 桂一郎	NZSJ副会長	
4	神谷 尚武	NZSJ理事	
5	麻生 敏子	NZSJO(理事)	大分より参加
6	Jillian Yorke	NZSJ理事	NZより参加
7	片山 愛一	NZSJ理事	Zoom事務局
8	大王 和弘	NZSJ会員	
9	八木 倫明	NZSJ会員	
10	宮崎 智世	NZ大使館	
11	山岡 道男	日本NZ学会	
12	今井 久美子	NZJS	NZより参加
13	呉橋 真人	NZSJK	滋賀より参加
14	永田 美夜子	NZSJK	東京より参加
15	伊藤 秀海	写真家	屋久島より参加
16	Ian Forlong	呉橋氏の友人	NZより参加
17	佐藤 秀	片山氏の友人	東京より参加

- バックグラウンドに**箏曲『六段の調べ』**が流れる中で、パーティの準備時間(12:30~12:59)に、まずは16名の参加者が出そろい、それぞれに顔合わせの挨拶を交わすことができました。
- 山崎弘子会長あいさつにより**オンライン🍷新年会**の幕が開いたのに次いで、参加者それぞれに用意していただいた飲み物を片手に、新年を祝う乾杯をすることになりました。



乾杯に先立ち、呉橋さんが [460 余年の歴史を持つ滋賀県富田酒造の「七本鎗」](#)を、Jillian さんが [ニュージーランド産のジン「HEMP」](#)を、さらに片山が [創業 158 年の東京石川酒造の「多満自慢」](#)をそれぞれ自慢げに掲げ始めると、Ian さんが『これは本物のニュージーランド・ウォーターなんですけど・・・』と言い出して皆を笑わせる中で、水野伸夫副会長の発声により元気よく乾杯となり、楽しいオンラインパーティが始まりました。



← 残念ながら今井久美子さんは、不意な来客のため途中参加となり、乾杯には間に合いませんでした。

昨年7月末にオンラインで開催した🍷**ワインパーティ**も、東京、滋賀、大分、そしてニュージーランドをネットワークで結んだ🎉賑やかなイベントとなりましたが、今回は更に、ニュージーランドに原生する古代木と『姉妹木』の関係が結ばれた「縄文杉」が宿る屋久島とを結んでの多次元なオンライン新年会となりました。

4. ニュージーランド大使館大使付エグゼクティブオフィサーの宮崎智世さんより、2022年はニュージーランドと日本の外交樹立70周年の年であり、[大使館では1年を通して二国間の友好の絆や協力の歴史について様々なストーリーを発信して行くこと](#)、公式の [Facebook](#) と [Instagram](#) を活用した情報発信活動として、下記の内容などをテーマに自作の自己紹介ビデオ(60秒以内)を募集中であることなどのお話がありました。

- ニュージーランド(あるいは日本)を訪問/移住した理由
- ニュージーランド(あるいは日本)での面白体験
- ニュージーランド(あるいは日本)に無くて欲しいと思ったもの
- ニュージーランド(あるいは日本)の相違点/類似点

(詳細は、宮崎さん(tomo.miyazaki@mfat.govt.nz)へ直接お問い合わせ下さい)



5. 事務局が用意した Google Map における Street View の一場面として、Auckland から1時間半ほど南の Paeroa にある Jillian さんの自宅入口が映し出され、しばしその周辺風景や衛星写真などによる真上からの地理的な情景を共有しながら、夏真っ盛りの Jillian さん宅の周辺ではセミが良く鳴いている事、庭にはヒガンバナ(ネリネ)が咲き、茄子、リンゴ、豆などが採れるコトなど、実際の収穫物を手にしながらの話を見聞きする事ができました。



6. NZSJK 具橋真人さんより、長年の友人である Ian Forlong さんが紹介され、Ian さん本人より、彼の実家(農場)がある Ohura は、今はメキシコ料理店とパブが各1軒ずつと消防署しかない田舎町であること、日本語と数学の先生として活躍されている事、日本を何度も訪問されたことなどの自己紹介がありました。Ian さんのホームページ ninjatutoring.com の中の [About] のページには、1994~2017 年の間に日本への学習ツアーを12回実施されたことなどが、多くの写真と共に紹介されています。



7. 写真家として今年の1月より屋久島へ住み着いておられる [伊藤秀海さん](#) が、事務局からの急なお願いにもかかわらず準備をして下さって、「屋久島の生活とニュージーランドのつながり」と題したスライドショーにより、以下の話をして下さいました。
 ①屋久島は3時間で1周できるほどの小さな島ではあるが南と北では気候が異なること。
 ②陸には [鹿と猿](#)、海には [クジラとウミガメ](#) が住み、ニュージーランドとよく似た温かい日差しの注ぐ島であること。
 ③ [九州最高峰の山 Top10 の内 8 位までが屋久島にあり](#)、土が少なく岩だらけなため、降った雨はそのまま滝となって流れ落ちること。
 ④島には移住者たちが多く、20~40代の飾らない真っ直ぐな人達ばかりで、とても過ごし易いこと。
 ⑤ニュージーランド最大の樹森の神「[タネ・マフタ](#)」と屋久島の「[縄文杉](#)」が『[姉妹木](#)』の関係にあること。



⑥日本を抜け出してニュージーランドへ住み着いて見たら、そこには『私には好きなことがある』と言うとそれを心から応援してくれる人達が沢山いたこと。

⑦ニュージーランドに住み着いて2～3年目に、伊藤さんが撮った写真を見て『その写真を買いたい』という人が現れたのがきっかけで、ついには現地で写真家として活動し始めたこと。⑧いま屋久島では写真撮影活動のほか、ニュージーランドで学んだライフコーチングのスキルを活かしての「潜在写真セッション」を提供していること。⑨東京のケンコー・トキナー ギャラリーで4月13日～25日の間、「水の循環」をテーマに屋久島写真展を開催することなどを話してくださいました。

編集者より：2009年4月23日に、古代木ファミリープロジェクトの第一弾としてニュージーランドワイポウア森林保護区にあるカウリの木「タネ・マフタ」と屋久島の世界自然遺産「縄文杉」との間で『姉妹木』の関係が締結されました。（詳細については、屋久島「縄文杉」とニュージーランド「タネ・マフタ」の姉妹木関係締結をご覧ください。）



新年会の中で問い合わせがありました伊藤さんがニュージーランドや日本国内などで撮られた写真の購入に関しては、「ニュージーランド写真集 ~ LIKE NO OTHER ~」、「フォトエッセイ Just Like Sisters」など写真集やポストカードなどがネット販売されていますので、ご興味のある方は直接アクセスしてお求め下さい。

8. 新年会も終わりに近づいたところに、当協会恒例のニュージーランド恋歌ポカレカレアナを八木倫明さん(やぎりんさん)が作詞された日本語版にて、やぎりんさんリードの下でオンライン合唱しました。さらにニュージーランド国歌「God Defend New Zealand」のマオリ語版を [YouTube の動画\(歌詞付\)](#) を共有しながら皆で口ずさみました。

おわりに

事務局より：以上、2022年1月29日(土)に90分の予定を120分に延長して開催された「オンライン🍷新年会」の実施報告をさせていただきました。

限られた時間の中で、あまりお話を聞かせていただけなかった皆さま、紙面の等の都合にてお話いただいた内容を記載させていただくことができなかった皆さまには、開催努力に免じてお許し下さいますようお願いいたします。

次回のイベント(7月末に🍷ワインパーティ?)は、😷マスク無しにて、直接お会いしながら開催できますよう、心より祈念申し上げます。

NZSJ ホームページ担当： hp-manager@nzsj.extrem.ne.jp

追伸

上記4.でニュージーランド大使館の宮崎智世さんよりお話がありました、Facebook や Instagram を活用した情報発信プロジェクトへの自己紹介ビデオ(60秒以内)募集に対しては、現時点において、上記7.でお話いただいた伊藤秀海さん、さらに今回の「オンライン🍷新年会」へは残念ながら参加頂けませんでした Jessica Gerrity さん (Auckland 出身で埼玉県に在住)のお二人が投稿される予定です。

投稿されましたら、当協会ホームページならびにメールマガジンにてお知らせいたしますので、ぜひご覧になって下さい。